

一般社団法人日本LD学会

英語論文投稿規程

1. 英語論文の投稿

本誌に載せる論文は、会員の投稿による論文（以下「投稿論文」）と編集委員会からの依頼によって寄稿された論文（以下「依頼論文」）からなります。

2. 投稿論文の種別

投稿論文の種別は、Original Article、Practical Research、Review、Short Report です。

3. 投稿条件

投稿論文の筆頭著者は本学会の会員に限ります。当分の間、著者に本学会会員を含む場合に限り、非会員が筆頭著者の投稿を認めます（会員である投稿者は、投稿プロセスにおける責任を負う必要があります）。

4. 人権への配慮

投稿論文の内容および表現は、人権および倫理上の配慮が十分になされていることが求められます。

5. 利益相反の開示について

会員は投稿論文の内容に関わる利益相反状況を開示する必要があります。

6. 未刊行

本誌への投稿論文は未発表のものに限ります。他の学術誌や商業誌、大学等の紀要にすでに掲載されたものと同じ内容の論文は投稿できません。ただし、学会の発表論文集や科学研究費等の報告書、学位論文（未刊行）の内容を投稿する場合はその限りではありません。

7. 公開されている学位論文の投稿

既に公開されている学位論文は投稿できません。ただし、学位論文で公開しているデータであっても、再解析などによって異なる知見を見出した場合、「学位論文の一部を再解析したものであること」を明記すれば投稿することができます。投稿する場合は、学位論文の該当部分のコピーの提出が必要となります。

8. 二重投稿及びサラミ投稿（分割投稿）の禁止

他誌に投稿中のものと同じ内容の論文を本誌に投稿する（二重投稿）ことはできません。また1つの研究結果を複数の論文に分割して発表する場合、サラミ投稿に該当する可能性があります。二重投稿やサラミ論文にあたるかどうかは、編集委員会が判断しますので、内容やデータに重複のある論文（印刷中および投稿中を含む）を投稿する際には、その情報を編集委員会に提供する必要があります。二重投稿やサラミ論文と判断された場合、論文の受稿は取り消されます。

9. 審査

投稿論文の審査はすべてウェブ上で行います。編集委員会による査読を行い、採否の決定を行います。論文の構成や内容に修正を求めることがあります。投稿者は判定結果における使用言語を日本語あるいは英語のいずれかより選択することができます（投稿時チェックリストによる）。

10. ウェブ投稿

論文は本学会ホームページ掲載の「著者・ユーザー登録マニュアル」に従って、投稿用のウェブページから投稿して下さい。なお、本誌に初めて投稿する場合は、ユーザー登録する必要があります。非会員が筆頭著者である場合、必要に応じて共著者（本学会会員）が責任をもって投稿作業を行う必要があります。

11. 論文の長さ

原稿は図表を含め、Original Article、Practical Research、Review、Short Report いずれも本誌刷り上り 5,000 語(10 ページ)以内とします。なお、図、表、写真は原則としてそれぞれ 1 点を刷り上り 4 分の 1 ページとみなします。

12. 原稿の作成方法と書式

- 1) 本文は A4 判縦置きとし、ダブルスペースで作成し、各ページに番号を振って下さい。
- 2) 書式は最新版の Publication Manual of the American Psychological Association: The Official Guide to APA Style（以下、APA Manual）に従って下さい。
- 3) 本誌の日本語論文の書式とは異なりますので、十分注意して下さい。
- 4) 本文には、所属・名前等は記載しないで下さい。

13. 図と表

- 1) 図と表は、最新版の APA Manual に従い、1 ページに 1 個ずつ作成して下さい。
- 2) 表と図は必要最小限とし、重複を避けて下さい。
- 3) 図は刷り上がりがページの半幅または全幅に収まる大きさとし、黒で明瞭に描いて下さい。
- 4) 本文に表、図の挿入個所を指定して下さい。

14. 文中の引用・文献一覧

本文中に文献を引用する場合や文献一覧の記載方法についても、最新版の APA Manual に従って下さい。文献は、本文中に引用したもののみ（原則として、直接あたられた文献に限定して下さい）をあげ、本文の後に筆頭著者のアルファベット順に並べて下さい。また、文中に引用した文献はもれなく文献リストにあげて下さい。

15. 初回投稿時に必要な情報

- 1) 初回投稿時には原稿とは別に、論文種別、標題、著者情報、抄録、キーワード、分野を入力して下さい。
- 2) 標題には日本語標題と英語標題を記載して下さい。
- 3) 著者情報には著者全員の氏名、所属、筆頭著者（非会員が筆頭著者である場合、投稿に責任をもつ本学会会員の連絡先も含む）の郵便連絡先、連絡先電話番号、電子メールアドレスを記載して下さい。なお、所属は投稿時の所属を1つだけ記載すること。
- 4) 英語論文については、論文種別にかかわらず、英語抄録（300語以内）とそれに対応した日本語抄録（400字以内）を付けて下さい。
- 5) 論文種別にかかわらず、3～5語のキーワード（日本語及びその英訳）を付けて下さい。
- 6) 投稿における倫理チェックを行って下さい。
- 7) 謝辞や科学研究費補助金等の情報については、指定の記入欄に記載し、本文中には記載しないこと。

16. 刊行にあたって

- 1) 著者校正は、原則として一度行います。
- 2) 論文の掲載に際して、写真のカラー印刷など印刷上特別の費用を必要とする事情が生じた場合は、投稿者に負担して頂きます。
- 3) 別刷は20部までは無料、それを超えるものは有料となります。20部単位で校正終了時にご注文下さい。ただし、英語論文の投稿で非会員が筆頭著者である場合、別刷は部数にかかわらず有料とする。

17. 著作権の使用、管理権

- 1) 会員は、本誌に掲載する著作物の著作権ならびに版權を一般社団法人日本LD学会に移転するものとします。ただし上記著作物を自ら使用、公表、引用する権利は会員がこれを本会と重ねて保持します。
- 2) 本誌に掲載された論文を他の媒体に掲載する場合には、学会事務局に掲載許可申請書を提出することが求められます。
- 3) 本会が上記委託にもとづく本誌に掲載する著作物またはこれを原著作物とする二次的著作権の使用、管理によって得た使用料、翻訳許可料、引用許可料等は、会員の寄贈にもとづき本会が収受します。

18. J-STAGE への登載

本誌に掲載された論文は、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の科学技術情報発信・流通総合システム（「J-STAGE」）に登載し、公開します。

19. 本規程の改定

本規程の改定は、編集委員会にて議決し、常任理事会に報告する。

附 則

1. 本規程は、2022（令和4）年8月8日より施行する。
2. 本規程は、2023（令和5）年6月18日に一部改定する。